

国立台湾師範大学 月例報告書（10月）

国際文化学科

はじめに

先月とくらべて、涼しくて過ごしやすい気温になってきました。しかし、雨風の強い日が多かったり、台風により休校になった日が合わせて3日あったりして、なかなか天気は安定しません。生活には慣れてきたので、普段の心配事の大部分が天気です。

ARC の提出

ARC とは、外国人用の身分証のことです。台風襲来のため受取日が延びてしまいましたが、無事に受け取りました。ARCを両面印刷して、OIAに提出しました。すごくホッとしています。



寮での避難訓練

16日の朝7:30から、避難訓練をしました。避難指示の放送は緊迫感があり心臓に悪いですが、それをずっと聞きながら18階から1階まで階段で下りました。大変でしたが台湾も日本と同じく災害が多いので、大事です。帰りは、エレベーターが大混雑してなかなか部屋まで戻れませんでした。

27日に、何度も避難指示の放送が流れました。すべて機械の故障によるものだそうで、実際にはなににもなかったのよかったです。正常に作動してほしいです。

大学での授業

私のクラスは、先生が説明したあと、学生がどんどん発言するスタイルで授業が行われています。そのため、予習が欠かせません。先生がその場で正しい声調や単語、文法に直してくれるので、「まちがっているかな」と思うときこそチャンスです。ただ、はじめのうちはその説明を理解するのに苦労しました。

今月は、プレゼンと中間テストがありました。どちらも準備に時間がかかり、大変でしたが頑張りました。

MTCでの授業

クラスメイトはみんな陽気です。教科書にある単語や文法をすぐに使って楽しく話しています。先生の説明に対してすぐに質問しているのをみて、私も積極的になりつつあります。どうやら私はすぐに影響を受けるタイプみたいです。

語学パートナーとお出かけ

十分



十分の駅に着いたら、すぐに天燈を挙げている様子を見られます。滝を見に行くのには、すこし歩きました。夕方に行くと少し涼しくなっていたので、暑いのが苦手な私にとって良かったです。

野良犬が多かったです。犬は大好きですが、野良犬は怖いです。



天燈をあげました。となりの人たちは失敗して燃えていました。

九份



バスに乗って行きました。運転が荒くて、途中人を轢かないか心配になりました。でも、景色はとても綺麗で、期待以上でした。



坂道が急すぎました。狭い道を駆け抜けていくゴミ収集車に何度も遭遇したり、飲料が全部甘いので無糖のお茶を探し回ったりしてとても楽しかったです。

陽明山

かなり歩きにくい道もあり、大変でしたが、語学パートナーとたくさん話しながら行けてよかったです。私の話す中国語が通じていることがかなり嬉しいです。

擎天崗の草原でマナーの悪い人を見て、語学パートナーが「猿だ。」と言っていたのが面白かったです。そのとき目の前にいた牛は穏やかで、ずっとのんびりしていました。ここで食べたアイスが美味しかったです。



おわりに

だいぶ生活に慣れてきました。私は、台湾のパンが大好きなので、よく食べています。とくに「ぼろパン」が好きです。これだけで、台湾に来てよかったと思います。

11月も健康に気をつけて、たくさんの人と関わっていきたいと思います。